

<h2 style="margin: 0;">泡消火設備試験結果報告書</h2> <p style="margin: 10px 0;">試験実施日 年 月 日</p> <p style="margin: 10px 0;">試験実施者</p> <p style="margin: 10px 0;">住 所</p> <p style="margin: 10px 0;">氏 名</p>					
用 途	()項	構 造			
延べ面積	m ²	階 数	地上	階	地階
	固定式 (全域放出方式 局所放出方式)		移動式		
試 験 項 目			種別・容量等の内容		結果
水	水 源	水源の種類・構造	—————		
		水 量	m ³ (縦 m横 m有効深さ m)		
		吸水障害防止措置	有 ・ 無		
		給 水 装 置	—————		
		耐 震 措 置	有 ・ 無		
設 置 場 所					
外 観 試 験	加 圧 送 水 装 置	ポンプを用いるもの	ポンプの仕様	製造者名	定格吐出量 L/min
				型式	製造番号
			電動機の仕様	製造者名	種別 型電動機
				型式	定格電圧 V
				製造番号	定格電流 A
			ポンプ・電動機	設置状況	—————
		接地工事		種接地	
		配 線		—————	
		潤 滑 油		—————	
		水温上昇防止のための逃し装置	配管・バルブ類	管の呼び	A
オリフィス等	流過口径		mm		
性能試験装置の配管・バルブ類			—————		

試験項目			種別・容量等の内容	結果			
外 観 試 験	加 圧 用 送 水 装 置	ポ ン プ	材 質	鋼板製・合成樹脂製			
			水 量	L			
			呼 水 装 置	溢水用排水管	管の呼び	A	
				呼 水 管	管の呼び	A	
				補 給 水 管	管の呼び	A	
				減水警報装置	フロートスイッチ・電極		
		制 御 装 置	設 置 場 所				
			制 御 盤	————			
			予 備 品 等	————			
			接 地 工 事		種接地		
		圧力計・連成計	設 置 位 置	————			
			性 能		級		
		減 圧 措 置			有 ・ 無		
		起 動 装 置	直 接 操 作 部				
			起 動 用 水 圧 開 閉 装 置	起 動 用 圧 力 タ ン ク	第2種圧力容器・高圧ガス圧力容器		
				タ ン ク の 容 量	L		
				配 管 ・ バ ル ブ 類	管の呼び	A	
			自 動 式 起 動 装 置	閉鎖型スプリンクラーヘッド	————		
				自 動 火 災 感 知 装 置	————		
			手 動 式 起 動 装 置	設 置 場 所 等	————		
				設 置 高 さ	床面からの高さ	m	
				構 造	————		
				表 示	————		
			流 水 検 知 装 置			————	
		高 架 水 槽 を 用 い る も の	構 造				
			内 容 積 ・ 落 差	m ³	m		
			配 管 ・ バ ル ブ 類	————			
水 位 計	————						
圧 力 水 槽 を 用 い る も の	種 類 ・ 構 造	第2種圧力容器・高圧ガス圧力容器					
	内 容 積 ・ 有 効 圧 力	m ³	MPa				
	自 動 加 圧 装 置	有 ・ 無					
	配 管 ・ バ ル ブ 類	————					
	水 位 計 ・ 圧 力 計	————					
耐 震 措 置			有 ・ 無				

試 験 項 目			種 別・容 量 等 の 内 容							結 果		
外	設 置 状 況											
	配管・バルブ類	機 器	配 管	_____								
			バ ル ブ 類	_____								
			吸 水 管	_____								
			フ ー ト 弁	_____								
	防 食 措 置		有 ・ 無									
	耐 震 措 置		有 ・ 無									
	電 源	常 用 電 源		V								
		非 常 電 源 の 種 類		専用受電・自家発電・蓄電池・燃料電池								
	観	放 射 区 域 又 は 防 護 区 域 の 数 及 び 設 定 状 況		階							—	
放 射 区 域 等 の 数											—	
発 泡 方 式 (高発泡・低発泡)												
設 定 状 況												
試	泡放出口	設 置 方 法	配 置 等	_____								
			配 管 へ の 取 付	_____								
			取 付 方 向	_____								
	機 器	泡 へ ッ ド	_____									
		高発泡用泡放出口	_____									
験	制 御 弁		設 置 場 所 等	_____								
			設 置 高 さ	床面からの高さ						m		
			構 造	_____								
			表 示	_____								
流 水 検 知 装 置 ・ 圧 力 検 知 装 置		設 置 場 所 等	_____									
		種 別 ・ 口 径	_____									
		減 圧 警 報	_____									
		構 造 ・ 性 能	_____									
一 斉 開 放 弁	起 動 操 作 部	設 置 場 所 等	_____									
		設 置 高 さ	床面からの高さ						m			
	作 動 試 験 装 置		_____									
	構 造 ・ 性 能		_____									

試 験 項 目			種 別・容 量 等 の 内 容							結 果		
外 観 試 験	自動警報装置	音響警報装置	_____									
		火災表示装置	_____									
	防護区画の開口部 (高発泡に限る。)	開口部の措置		_____								
		自動閉鎖装置を設けない開口部		_____								
		開口部の構造										
	貯蔵槽等	貯蔵槽	設置場所									
			機器	消火剤の適合性	_____							
				貯蔵量	L							
				圧力計の指示	MPa							
		混合装置	設置場所									
			混合方式									
		泡消火薬剤	種 別	たん白・界面活性剤・水成膜								
			性 能	希釈容量濃度							%	
		耐 震 措 置		_____								
		泡消火栓等	泡消火栓	泡消火栓の設置個数	階							
	設置個数											
	設置場所			_____								
	周囲の状況・操作性			_____								
	開閉弁設置高さ			床面からの高さ							m	
	ホース接続口			_____								
泡消火栓箱	周囲の状況		_____									
	設置状況		_____									
	材質等		_____									
	表示灯		_____									
	表示		_____									
ホース・ノズル	ホース(結合金具を含む。)		_____									
	ホース接続口		_____									
	ノズル		_____									
	結合状態		_____									
	収納状態		_____									

試 験 項 目			種 別・容 量 等 の 内 容							結 果		
総 合 試 験 備 考	泡放射試験 (低発泡によるもの)	移動式	25 % 還 元 時 間 (sec)									
			放 射 区 域								—	
			放 射 状 況									
			放射量の測定	放 射 圧 力							MPa	MPa
				放 射 量							L/min	L/min
			希 積 容 量 濃 度							%	%	
			発 泡 倍 率							倍	倍	
			25% 還 元 時 間							sec	sec	
	泡放射試験 (高発泡によるもの)		放 出 区 域								—	
			起動性能等	自動火災感知装置による起動								
				手動起動装置による起動								
			自動閉鎖装置の作動状況									
			放 射 状 況									
			放出停止措置による停止状況									
放射圧力の測定 (MPa)												
非常電源切替試験		自 家 発 電 設 備	—————									
		蓄 電 池 設 備	—————									
		燃 料 電 池 設 備	—————									
備 考												

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。
- 2 選択肢のある欄は、該当する事項を○印で囲むこと。
- 3 ※印の試験は、「加圧送水装置の基準」(平成 9 年消防庁告示第 8 号) に適合している旨の表示が付されているものにあつては、省略することができる。
- 4 結果の欄には、良否を記入すること。
- 5 非常電源及び配線についての試験結果報告書を添付すること。
- 6 総合操作盤が設けられているものにあつては、総合操作盤についての試験結果報告書を添付すること。